

令和4年度（2022年度）学校評価計画表

3 自己評価総括表		評価の観点	具体的目標	具体的方策
評価項目				
大項目	小項目			
学校経営	学校経営の方向性の具体化	・校舎制であることや7学科8コースを有する特徴を生かし、地域のニーズ等を踏まえた学校の特色化を図る	・学校行事や実習を通して、校舎間における生徒・職員・保護者の連携をさらに深め、魅力ある教育活動の実践を図る。	・両校舎合同の職員会議や研修を通して、学校経営方針とその課題を明確にする。 ・保護者や地域への情報発信により、協力体制をより重厚なものとする。
		・生徒一人一人を大切に、生徒に寄り添った安心・安全な教育活動の実践	・生徒が自己肯定感を得られる安心・安全な居場所をつくり、生徒同士の相互理解や教職員との信頼関係を深める。 ・安全管理の徹底と危機管理意識の向上	・教職員が生徒と向き合える時間を確保できるよう工夫する。 ・危機管理マニュアルを点検し、意識の共有化を図り、職員の危機管理能力と生徒の危機回避能力を育成する。
		・生徒が生き生きと参加する、主体的・対話的で深い学びのある授業提供	・新学習指導要領改訂に対応できる、全職員による授業への工夫改善。	・研究指定校として取組んだ成果を研修等で全職員に波及させ、「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりに学校全体として取り組む。
	開かれた学校づくり	・KSH構想におけるクリエイティブハイスクールとしての事業実践の充実	・学科の特色を生かした専門的な知識・技能（技術）を身に付け、地域を愛し他者と協働することで地域課題の解決に取り組むことのできる人材育成を目指す。	・産学官の連携を深め、地域の協力を得ながら、天草地域について広く学び、地域の課題発見や、その解決に向けた探究活動、自身の進路選択の基礎となる取組みを行う。
		・天草拓心高校の魅力的教育活動を発信する	・PR方法を工夫した本校の魅力発信。 ・中高連携や高大連携及び企業連携を通して、本校の取組みを周知する。	・中学校に職員と生徒代表の担当者をつけ連携を強化する。 ・HPの即時更新。 ・安心安全メールの有効活用。 ・学校新聞を作成し、学校の様子を適時発信する。
	働き方改革・業務改善	・職員の意識改革と業務改善を実施 ・やりがいや働きやすさを感じることができる職場環境の構築	・職員会議、研修、朝会の合理的・計画的実施。 ・ライフワークバランスを考慮した働き方の見直し。 ・職員それぞれが自分の業務を振り返り、時間外在校時間の短縮を行うとともに業務のスリム化を図る。	・ICT等を有効活用し、授業改善、ペーパーレス化、職員会議の縮減、職員研修内容の精選を図る。 ・男女別の休憩室を設置する。 ・産業医とも連携し時間外在校時間が多い職員は管理職による面談を行う。 ・部活動指導の負担軽減。 ・定時退勤日、定時退勤推奨日の設定。

学力向上	授業の工夫・改善	・分かりやすい授業の研究と実行	・研究授業の充実	・1・2学期の公開授業週間に連動した研究授業と、それに伴う授業デザイン会及び振り返り会の実施。
		・ICT教育の推進	・ICT研修の充実	・ICT支援委員と連携したJamboardやスプレッドシート等のChromebookアプリ活用研修会の実施。
	基礎学力定着・学習意欲改善	・基礎学力の定着	・成績不振生の学習支援	・定期考査前における学習会などの取り組みと、学期末及び学年末における補習・補講等の実施。
		・生徒の学習意欲の把握と改善。	・データに基づく学習意欲の分析と改善法の検討	・授業アンケートの実施と結果分析、及び分析結果の共有を経た改善策の検討。
キャリア教育(進路指導)	職業観・勤労観の育成と進路意識の向上並びに進路に関する諸能力育成を目指したキャリア教育の充実	・生徒一人一人の特性等に応じた、きめ細やかな進路指導	・生徒の適性や特性等を把握する機会を設け、その結果を活用して生徒の進路希望を尊重した進路指導を行う。	・生徒の適性や特性を把握するための職業適性検査を実施する。 ・進路希望調査を各学期に実施し、それに基づいて担任等による個別面談を実施する。 ・キャリアサポーターによる個別面談を行い、教職員と情報を共有する。
		・進路情報の発信や進路希望等の情報の共有	・進路情報などをプリントや学校ホームページ、安心・安全メール等を用いて発信する。 ・家庭と学校、進路指導部と学年部など連携を綿密に行う。	・保護者への進路情報提供を学期毎に実施する。 進路希望調査や模擬試験等の結果を集約し、生徒に現状の把握と今後の方向性を持たせる。 ・職員の連絡会等を月1回以上実施する。
生徒指導	規範意識の醸成	・基本的生活習慣の定着について	・挨拶の励行 ・自ら挨拶のできる生徒の育成 ・時間を守る	・登校指導時の挨拶励行(生徒会活動含)。 ・教職員及び生徒間の挨拶に対する意識調査を行い改善に繋げる。 ・毎朝の登校指導を行い、継続的な遅刻指導を実践する。 ・スマホ等の依存からくる生活の乱れを全校集会やHR等を利用して改善する。
			・身だしなみを整え、清々しい整容	・年間を通して定期的に整容指導を実施する。 ・生徒自身の整容面への意識向上を目的とする主旨を踏まえ、校則の見直し等を生徒とともに進め、教職員間の連携を図りながら、日常の整容指導に力を入れる。
			・寮生活の充実(マリン校舎)	・部屋替えや面談を行うことで、寮生の意見を聞き取り、寮生が自主的かつ安心して暮らせる寮の環境を整備する。

		<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールへの遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車・原付の乗車マナーの指導徹底。 ・交通違反・事故件数の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学生及び原付通学生に対しての講習会の実施。 ・通学生集会や講演会で各種教材等を活用し命の尊さについて考える機会をつくる。 ・交通安全に関する標語やポスターの掲示を行うなど、啓発活動を活発にする。 ・交通事故現場での対応マニュアルを生徒へ配付する。
人権教育の推進	個人を尊重しあい差別やいじめのない学校・学級づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の人権感覚を身につける教育活動を推進することができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員のひとりひとりが人権教育実践の担い手であることの意識付けを図るため、啓発活動を活発に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・LHRや教科等の授業における人権教育の実践に取り組み、この実践を題材として校内研修を行う。
	「命を大切にすることを育む指導」	<ul style="list-style-type: none"> ・相談できる環境づくりと組織的な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の人権委員会の活性化を図る。 ・相談体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談期間を活用し、生徒が相談しやすい環境や機会をつくる。 ・全校生徒を対象とした人権集会を実施する。
いじめの防止等	いじめ根絶のための啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・組織的な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止対策委員会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや面談週間を実施し、教育相談部など他分掌部や担任、学年と連携を深め、いじめ防止対策委員会を適宜開催し、対応策、未然防止策を全職員で共有する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・人権感覚を育み、良好な人間関係構築のための支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的行動指標や標語、ポスター等作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会や学年集会、LHRを活用し「いじめ根絶宣言」を全校生徒に周知する。また、いじめ根絶に向けたポスター掲示や標語の募集を行い、生徒自らが豊かな人権感覚を磨く機会をつくる。
読書指導	豊かな心の育成を目指した読書活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用率（図書の貸し出し数）の向上を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 【本渡校舎】 ・貸出数年平均5冊/生徒一人あたり 【マリン校舎】 ・貸出数年平均12冊/生徒一人あたり 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書の時間確保 ・図書館内外の掲示展示・広報による情報発信。 【本渡校舎】学級文庫の設置・更新 【マリン校舎】メディア委員会活動の活性化
安全教育	事故防止の徹底と災害時の避難計画	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルに沿った取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の高揚 危機管理マニュアルの改訂と周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを全体的に見直し、共有することで、防災意識の高揚、マニュアルの周知を図る。
		<ul style="list-style-type: none"> ・校内安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内安全点検の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検を行い改善箇所は迅速に対応する。
地域連携（コミュニティスクールなど）	保護者や地域等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・育友会、同窓会、自治体、企業との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・育友会、同窓会、地域の協力を得て教育活動を充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、商品開発等、育友会、自治体、団体の協力を得る。
		<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 地域へ情報発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新を随時行い情報発信する。